

ブロームグラス

中野 富雄

今後チモシー、オーチャードと併行して放牧、乾草用または牧野改良用として廣く利用されるべき多年生いね科牧草



マウンテンブロームグラス播種當年の開花期の草姿

ブロームグラスの類はスズメノチャヒキ属の草でわが国にも野生のものが多く、大部分のブローム類は家畜の嗜好性が高く、土壌、気候を選ばず旺盛な生育を続けるので、最近家畜の飼料として注目されるようになって来たものである。

ブロームグラスの利用並びに研究についてはアメリカにおいて熱心であるが、ここ数年來弊社育種場において試作を試みた結果は、その生育、収量、家畜の嗜好、いづれも良好であつて、今後従来利用されているチモシー、オーチャード等と併行して放牧地用、乾草用、あるいは牧野の草生改良用として広く利用されるべきものとの確信を深めたものである。

以下アメリカ農務省発行の「グラス」所載のブロームグラスに関する項を紹介したいと思う。

ブロームグラス類はスズメノチャヒキ属の草で大部分のものが北部温帯地方原産である。

アメリカでは四十三種があり(日本ではスズメノチャヒキなど約十種)、この中には重要な飼料作物がいくつもあるが、また極めて厄介な雑草も数種含まれている。

ブロームという名は古代ギリシヤ語の蕪麦の一種という意味で、ブローマ(食料)と同意義であるといわれている。大部分のブローム類は極めて家畜の嗜好が高く、維

草として嫌われている種類でもその生育盛期には家畜が好んで採食する程である。

ブローム類の葉は扁平で(麦類の葉に類似する)葉鞘の縁は合して管状となつている。穂は通常多少開いて拡り、外穎の先端は二つの歯に分れてその中間から芒を生じている。

が国では暖地における水田の裏作または冬の青草として利用すべき草である。

二 スムズブロームグラス(オインレスブロームグラス、コスズメノチャヒキ) スムズブロームは永年生の強い匍匐する地下茎をもつて芝生を形成する草である。

一 プレリーグラス(レスクグラス)はブローム属の草で、アルゼンチン原産、約一〇〇年前にアメリカ南部諸州に輸入された。(わが国にも明治初年輸入され、現在野生化している。)現在では南部諸州各地で野生化しているのが見られる。これは冬季間あまり寒気の強くない湿潤な地帯に適し短年の多年生植物である。(北海道では一年生)

ヨーロッパ、シベリヤ、支那が原産で、アメリカには一八八四年に輸入され、合衆国全般に広く栽培されるようになった。これは適地の範囲は広く、耐寒性、耐旱

牧草と園藝 十月號目次

◆表紙写真：四倍体のアルサイククロバ(後方はレッドクロバ)

- ◆H・A・ジョンズ博士と雑種王葱……………岩垣 夫……………一
- ◆ブロームグラス……………中野 富雄……………二
- ◆草地改良のあり方と小事例……………三 浦 梧 楼……………四
- ◆飼料根菜の収穫貯蔵と利用……………三 浦 梧 楼……………六
- ◆倍数体のはなし……………中野 富雄……………八
- ◆美國デリシヤスの栽培……………中原 忠 夫……………九
- ◆輸入りんご新品種の果実の特性について……………奥井 安 吉……………一〇
- ◆優良苗木類の御案内……………三

草丈二―三尺となり、葉は一尺二―三寸に伸長し、葉幅は二―三分となる。幼植物は通常軟毛で覆われるが、生長すると軟毛はほとんどなくなつてしまふ。穂は四―五寸で分枝し、各分枝の先端に二―五の小穂をつける。

秋に生育を始め冬中生育をつづけ、初夏に成熟する。やせ地ではあまりよく生育しないが、肥沃地では多量の生草を生産し、家畜の嗜好は極めて良好である。また繁茂する根は冬季間における土壌の流亡を防止するのに役立つ。種子の生産量も多い。(わ

育をする。草丈は三―四尺となり、基部及び茎から多くの葉を簇出する。葉長は一―二尺内外、葉幅は三―四分となる。葉鞘は平滑で毛はなく、縁は合して管状となる。穂の長さは五―七寸の円錐花序となる。根部は広く拡がり、豊富である。交錯する根は粗であるが、厚い層をなし、放牧や刈取りに

よく耐え、また風や水による流亡防止に役立ってくれる。

一般にその生育型からスムーズブロームは二つの型に分類されている。

南方型は中央ヨーロッパ原産で玉蜀黍地帯及びアメリカ中央平原地帯のような長い

早期と夏季気温の高い地帯に適するものである。品種としてはアッ

ペンバッハ、リンコルン、フィッシュヤ

ー、エルスベリー等がある。

北方型のものはシベリヤから輸入されたもので、カナダ及びアメリカ北部平原地帯のごとき

夏季の高温期が比較的短い地方に適するものである。(品種としてはパークランド、マーチン、マンチャー等がある。南方型と北方型の差は一般的には前記の適地の差の外に次の点が異なる。南方型は北方型より春早く生育を始め一般に強勢

である。また北方型の方は刈取後の再生力がつよい。根の地下茎による伸長は北方型



スムーズブロームグラス播種後二年目の開花期の草姿

はあまり顕著でない。

スムーズブロームは多くの土壤に生育するが、最も好適地は排水の良い比較的肥沃な土壤である。他の多くの飼料作物よりも耐旱性が強いが、極端な旱魃地や厳寒地帯では生育しない。(短期間の冠水にもよく耐え、また砂質土壤でも窒素があれば十分に生育する。わが国は何処でも生育適地と考えられる。一般に青刈、乾草用として、またその根の強さから旱魃地帯、不良地の放牧草または土壤流亡防止を兼ねて利用できると思われる。

放牧用か乾草用かという点ではスムーズブロームはその適地ではいずれも価値がある。早春に生育を始め十分降水がある時は夏中生長をつづける。そしてその豊富な葉はほとんどあらゆる家畜が喜んで採食するものである。

アメリカ中央平原地方では、よく整地された十分除草された土地に反当三〜四ポンド(听)を播種する。苜蓿牧草との混播に適し、以前は苜蓿牧草のみが利用されていた多くの地方が、ブローム、ルーサンの混播

になりつつある。

これらの混播は土壤保全上、また経済上から価値が高いものである。この混播はブロームやルーサンが単播される時よりも草の収量も多くかつ土壤保全に役立ちさらにまた家畜の過度の放牧による損傷も少くなるものである。

ブロームに苜蓿が混播されることはブロームの経済的な生存年限を長くする。これはブロームは窒素の吸収が大であり、苜蓿の植物が窒素の補給源として役立つからである。

三 マウンテンブロームグラス
マウンテンブロームはアメリカのロッキーマウンテン及び太平洋沿岸地方原産の短年生の草丈は三〜四尺、葉は一〜二尺内外、葉の下部は通常毛茸で覆われている。葉鞘は閉じて管状をなす。

早春生育を開始し、豊富な葉を生産しつづけて、家畜の嗜好は極めて良好である。生別表

ブローム類の特性利用の概要表

種名	主要品種	経済的利用	刈取回数	播種期	反播当	混播相手
プレリー(レスクグラス、いぬむぎ)	南方型(リシコルン、エルスベリ)	一年(暖地)草、水田裏作	一〜二回(1000貫)	同	五〜六升	クリムソン、クロバ
スムーズブローム(オインレス、ブロームグラス)	北方型(マーチン、パークランド)	永年(六年)乾草、放牧用	二〜三回(1000貫)	同	二〜四升	ルーサン、ラデン、クロバ、赤ク
マウンテンブロームグラス	ブローマー	多年(三〜四年)青刈、短草、放牧用	二〜三回(1000貫)	同	二〜四升	同